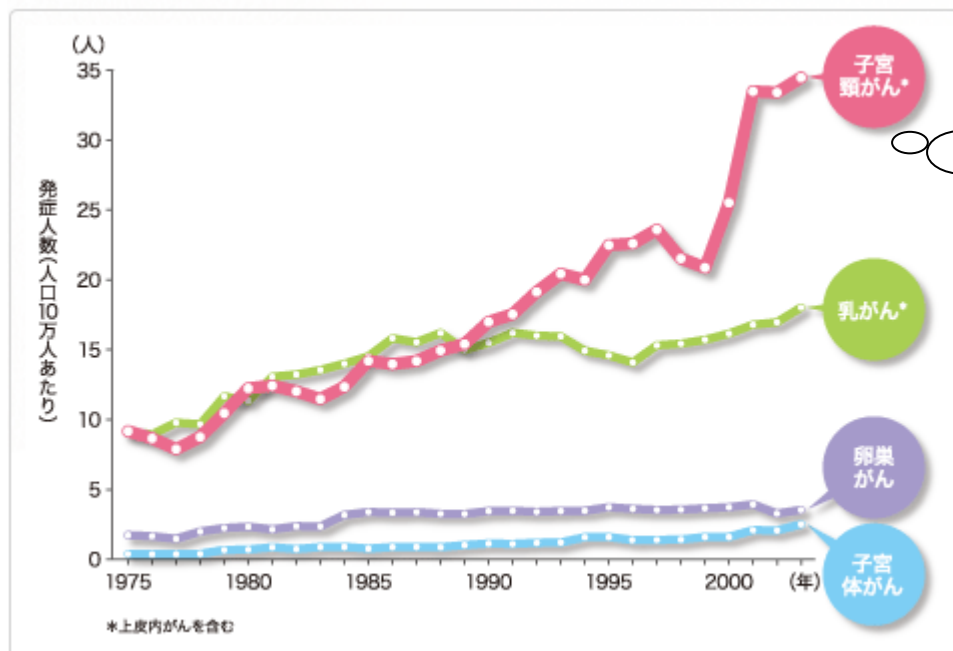


子宮頸がん予防ワクチン(サーバリックス^(R))

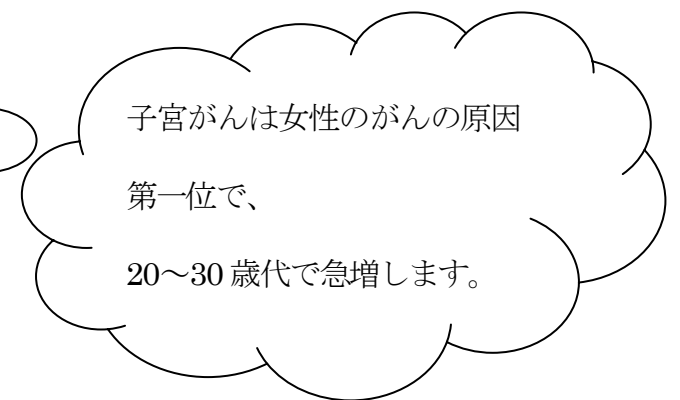
- 発がん性HPV16型+18型の感染をほぼ100%予防できます。
- 16+18型は、子宮がんの原因の6割を占めています。
→ **子宮がん全体の6割しか予防できません**から、がん検診に代わるものではありません。
- 3回の接種で20年間有効です。
- 10歳以上の女児が対象になります。
- 1回の接種費用は15,000円で、合計3回の接種が必要です。



図：日本における20～39歳の女性10万人当たりの各種がんの発症率推移



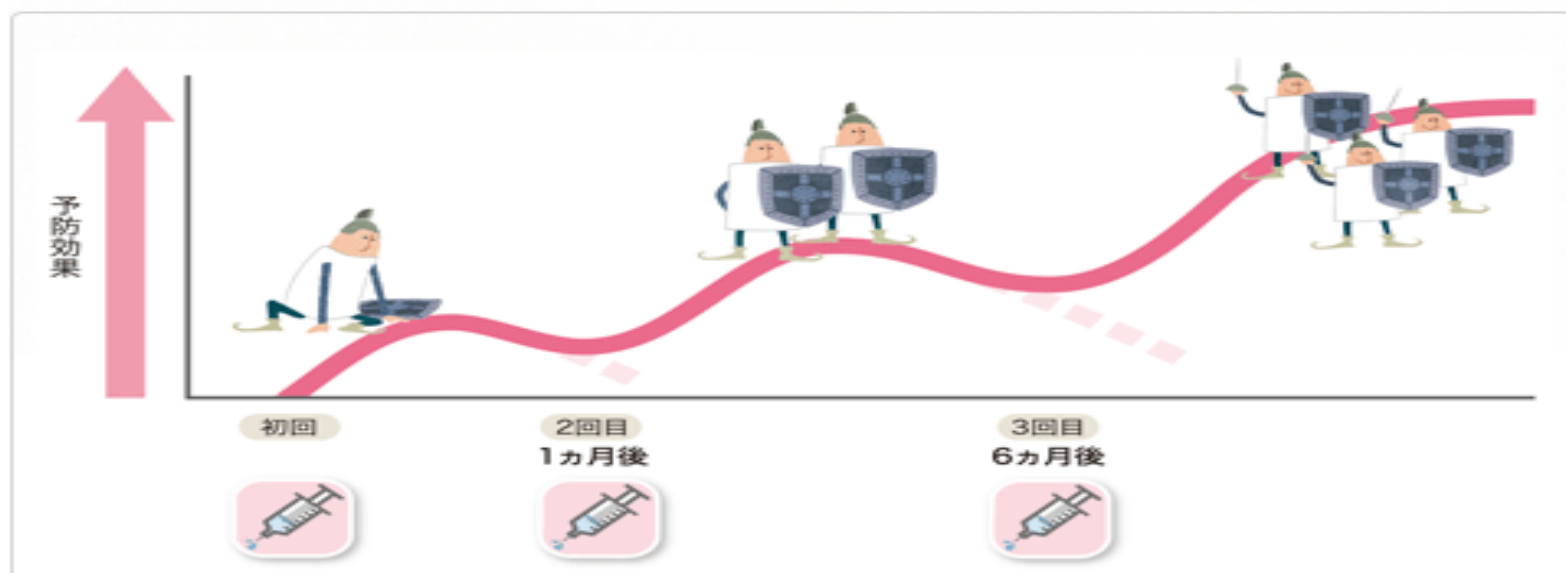
国立がんセンターがん対策情報センター、人口動態統計(厚生労働大臣官房統計情報部)



- 副反応
 - ・ 37.5℃以上の発熱(数%)、局所の発赤 or 腫れすぐに治まる)、など

● ワクチン・スケジュール

図：接種スケジュールと感染予防効果



- **当院は、定期接種化(無料で希望者全員接種)を求める運動に賛同しています**

(作成：10年3月 京都民医連かみの診療所)